

小林市ってこんなところ

宮崎県の南西部に位置し、霧島連山や九州山地に囲まれた緑豊かな高原が開け、70カ所もの湧水と自然に恵まれたおいしい食べ物が魅力です。また、病院や子育て施設、スーパーやドラッグストアなどが充実し、安心して生活できます。



42,361人 (令和6年6月1日現在)
 男性：19,824人 女性：22,537人
 世帯数：22,121世帯



面積は562.95平方キロメートルで、宮崎県の7.3%を占め、西諸県（にしもろかた）郡と呼ばれる地域に属しています。カルデラが陥没した盆地の北部に市の中心市街地があり、気候は夏は暑く、冬は冷え込む内陸型の温暖多雨地域にあることから、年平均気温は約16度、年間降水量は3,000mmを超えます。



肉用牛や乳牛、養鶏、養豚等の畜産やメロン・マンゴー等の生産による園芸など、農業が中心です。木材・家具や食品加工業等の商工業も基幹産業となっています。

医療・子育て関連施設等 (令和4年4月1日現在 小林市統計書より)

医療等施設数

病院	診療所	歯科診療所	介護老人保健施設	訪問看護ステーション
11	29	15	4	18

保育施設数

公立保育所	私立保育所	私立認定こども園
3	10	11

教育施設数

小学校	中学校	高等学校	専修学校	特別支援学校
12	9	2		1

子育てに関する取組

- 児童センター 市内2ヶ所 「遊び場」を提供し、遊びを通じた体力増進等を図ります。
- 放課後児童クラブ 令和6年度：19クラブ 放課後に仕事などで保護者が自宅にいない小学生へ居場所を提供します。
- 子育て支援子ども医療費 中学生以下の方の医療費の一部を助成。調剤薬局は全額助成。
- 小中学校の給食費の半額助成

観光

市内には、季節毎の花を楽しめる観光地、夏にはSAPや川遊びが楽しめるスポットがあります。お越しの際は、ぜひ観光地を検索いただき、足をお運びください！

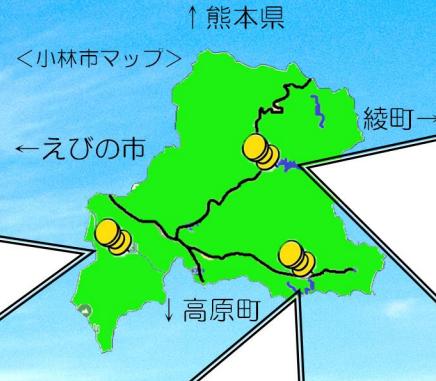
生駒高原・出の山



「生駒高原」は、夷守岳の麓で季節毎の花を見ることができ、10月にはコスモスと花火を同時に楽しめるイベントも開催されます。



また周辺には出の山淡水魚水族館もあります。



すきむらんど・河川プール

すきむらんどでは、小野湖でままご澁を見上げながら楽しめるSAPやカヤック体験、茅葺き屋根の宿泊施設「かるかや」、疲れた身体を癒やしてくれる温泉施設「かじかの湯」などがあります。周辺には河川プールもあり、夏にはたくさんの家族連れが訪れ夏の風物詩となっています。



のじりこぴあ・ゆ〜ぱるのじり

200匹以上ものカエルのオブジェが出迎える「のじりこぴあ」では、昔ながらの遊びを楽しめる手作り遊具がおすすめです。夏には自然の湧水を利用したプールや花火大会も開催されます。周辺にある「道の駅 ゆ〜ぱるのじり」では地元の新鮮な野菜や特産品を販売しています。



小林市魅力発信プロジェクト

市民や出身者をはじめとした多様な主体の力を合わせて市の魅力をハッシンする「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトに取り組んでいます。次のQRコードを読み取って、ぜひご覧ください。

小林市HP



小林市公式YouTubeチャンネル



市公式インスタグラム



市公式X



ハッシン!! CONTENTS

- 吉野北人さん×ハッシンコバヤシ!!
- 吉野北人さん×ハッシンコバヤシ!! Season2



□ 写真で旅する小林市の星空



小林市出身でこばやしスペシャルPR大使の“THE RAMPAGE”吉野北人さん(株式会社LDH JAPAN)をメインキャストに迎えたPRムービーSeason2を公開中！



□ ハッシンコバヤシコンセプトムービー



□ 聖地巡礼 (ロケ地・ゆかりの場紹介)



□ 小林市魅力ハッシン動画「ハッシンコバヤシ!! とことこイワクラ篇」

小林市の移住支援はこちら

小林市に移住し定住を目指す方を応援するため、次のような支援策を実施しています。

移住

支援金制度

- 移住支援金
東京都23区からの移住（単身60万円、世帯100万円）
 - ひなた暮らし移住支援金
三大都市圏等からの移住（単身30万円、世帯100万円）
- 18歳未満の方が帯同した場合は、100万円を加算し交付します。

お試し

滞在支援

- 短期型お試し移住施設（野尻庁舎地域振興課）
野尻地域への移住の準備（住居、仕事探し等）を行う際に利用できます。
1泊1,000円で最長14日間宿泊可能。
- お試し滞在支援事業補助金（地方創生課）
移住の準備時（住居、仕事探し等）に利用できます。宿泊料の1/2（上限2,000円/人）、レンタカー代の1/2（上限3,000円/回）を交付します。

奨学金

返還補助

- 未来につなぐ人材応援奨学金返還サポート補助金（地方創生課）
大学や高校等へ進学した際に奨学金の貸与を受けた方で、小林市に在住し就業または起業した方の奨学金返還を支援します。※他要件あり。
補助額は、返還額の3/4（ひと月上限12,000円）とし、最長3年間（上限432,000円）を交付します。

空き家

バンク制度

- 空き家バンク制度
市に空き家を持つ方が空き家バンクに登録した物件を市HPで公開します。
移住希望者で空き家を活用したい方と物件を所有する方のマッチングを行います。
賃貸や売買に係る契約手続き等は双方で行っていただきます。
- 空き家活動補助金制度
空き家バンク物件の賃貸契約が成約した場合、トイレやお風呂等の改修、家財道具の撤去などに係る費用の一部（上限50万円）を補助し、物件の所有者に交付します。

人材

確保支援策

- 小林市農業後継者支援事業（農業振興課）
次世代を担う農業者となることを志向する方を対象とした補助金を交付します。
- 小林市高齢者ケア人材確保資格取得支援事業（長寿介護課）
高齢者ケアに従事する人材を支援するため、高齢者ケアに従事するための資格を取得する方へ補助金を交付します。
- 小林市保育人材確保推進事業（こども課）
小林市に住所を有し、この補助金の交付申請を行う年度内に市内の私立保育所等に保育士として就職した方へ、各種補助金を交付します。
- 小林市医療人材確保推進事業（健康推進課）
小林市に住所を有し、西諸市町の医療機関に勤務する看護師等の職業の方へ各種補助金を交付します。

上記の各種制度には要件や申請期間があります。移住に関するご質問やご相談は小林市役所地方創生課で受け付けております。お気軽にお問合せください。



お問い合わせ

小林市総合政策部 地方創生課 戦略推進グループ

TEL : 0984-23-1148 Mail : k_iju@city.kobayashi.lg.jp

FAX : 0984-23-6650

小林市 移住・定住

検索

KOBAYASHI CITY

小林市移住パンフレット



- 小林市はこんなまち
- 観光
- ハッシンコバヤシ!!
- 小林市の移住支援はこちら

